

# 日本・蘭協会速報

## Japan Orchid Society Newsletter

No.287 (2017. 6. 1)

### ■行事のお知らせ

#### □6月例会

日 時 平成 29 年 6 月 11 日 (日)

場 所 サンロード吉備路

会場が変わります。ご注意ください

岡山県総社市三須 825-1 (TEL 0866-90-0550)

会 費 1,000円

行事予定 10:00~12:00 交換会

12:00~13:00 昼食、人気投票

13:00~16:00 審査、交換会

16:00~ 閉会予定

(今月の月例当番は、鈴木優子 小野田登志枝 野坂康人)

※ 今回は会場が岡山県になります。お間違いのないようご注意ください

交通の便

車 山陽自動車道倉敷 IC 降りて R429、  
約 10 分道なり直進

岡山自動車道総社 IC 降りて R180、  
道なりに 5 分

「国分寺口」交差点左折れ R429

鉄道 JR 岡山駅乗りかえ、  
JR 吉備線総社駅下車

又は 東総社駅下車

タクシー約 10 分

JR 伯備線総社駅下車

タクシー約 10 分



※ サンロード吉備路では温泉が出ています。(有料) 詳しくはホームページで。

[www.sunroad-kibiji.com](http://www.sunroad-kibiji.com)

※ 閉会後は全員で後片付けをして頂きますよう、ご協力をお願い致します。

#### □愛媛支部審査会 (今治市)・・・今治洋蘭会、愛媛洋蘭会との共催

日 時 平成 29 年 6 月 4 日 (日)

審 査 午後 0 時 30 分から

場 所 今治湯ノ浦ハイツ

愛媛県今治市湯ノ浦 23 番地 (0898-48-2000)

#### □西中国支部審査会 (広島市)

日 時 平成 28 年 6 月 18 日 (日)

審 査 午前 11 時 00 分から  
場 所 五月が丘五丁目集会場  
広島県広島市佐伯区五月が丘 5-21

## □愛媛支部審査会（東温市）・・・愛媛洋蘭会との共催

日 時 平成 29 年 7 月 16 日（日）  
審 査 午後 0 時 30 分から  
場 所 愛媛県農林水産研究所  
愛媛県東温市下林甲 2210-1（089-964-5867）

## ■4月例会（2017.4.9 於 宝塚市立東公民館）

### 【例会報告】

さすがに4月に入ると過ごしやすくなり、蘭ものびのびと育ち始めました。4月9日、宝塚市立東公民館で4月例会が開催されました。当日午前中は生憎雨が残りましたが帰りは大丈夫でした。出席者は23名、出品株は70鉢ぐらいで最近としてはまずまず良かったです。出品されたカトレヤ達はいつものように素晴らしいのが多かったですが、今回パフィオも本当に素晴らしい花が並びました。



人気投票第1位は子安健司さんの *C. jongheana* 'Taisei' でした。6花茎8輪もの花が見事にきれいに咲いています。この花は栽培がなかなか難しく、咲かせること自体が大変なのに大きな花が8輪も咲いていることに、驚いて見入っていました。第2位は高井義広さんの *Phrag. Fritz Schomburg* です。この種は先月も人気投票第2位に入っています。1輪ですが存在感のある大きな花です。色が鮮やかで眼を引きます。第3位は長東恵美子さんの *C. skinneri* f. *alba* です。長東さんは他にもたくさんの *C. skinneri* を出品して下さいました。その中でもこの株は大きな花が40輪近く付いていて、栽培上手を感じます。



今回の講演は藤井秀明氏にクールオーキッドの栽培と題してお話をさせていただきました。藤井さんは普段からドラキュラ属を代表としてクールオーキッドをたくさん持ってきてくださいます。私はクールオーキッドはクーラー室に入れておけばいいだけのようには思っていたのですが、なかなかそうでもない様です藤井さんは毎日の手入れを欠かしません。長年の経験からいろいろと工夫もして、愛情をこめて栽培をしていらっしゃる事が良くわかりました。私にはなかなか無理ですね。



水谷崇子

## ■5月例会 (2017.5.14 於 池田市立カルチャープラザ)

### 【例会報告】

さわやかな季節となりました。5月例会が5月14日、池田市立カルチャープラザに於いて開催されました。前日の大雨もすっかりあがり、当日はさわやかな暑いくらいのお天気になりました。ところが18名という出席者の少なさです。出品花は122鉢でした。この半数ほどは神原隆一さんのイワチドリの鉢です。今がシーズンとはいえいろいろ綺麗に咲い



た鉢をたくさん持ってきてくださいました。今月はカトレヤ、パフィオだけでなくたくさんの種類が混じっての展示でした。

人気投票第1位は子安健司さんの *Brs. Rex* です。写真より実物はとても大きく迫力があります。4花径も上がりたくさんの花も付けて見事です。勢いよく咲いています。第2位は名徳倫明さんの *Paph. haynaldianum*

*'Noriko'* でした。これもパフィオにしては大きく2花茎9輪も着いています。良く目に付き票も集まりました。第3位も名徳倫明さんの *Phrag. besseae* でした。1輪でしたが朱の色が鮮やかでとても綺麗です。ご本人は「何もしていません勝手に咲きました」とおっしゃいますが、栽培の難しいこの花を咲かせるのはそこはやはり長年の経験と良い環境



があるのだと思います。今月の講演は神原隆一氏によるイワチドリについてお話をさせていただきました。たくさんの写真を並べるとその違いも良くわかります。大きさ、形、色、模様とそれぞれに少しずつ違いがありこれは集めるときりがなくなりそうです。自生地や育て方など教えていただき、イワチドリをもっと身近にと思いました。イワチドリの苗を無償で配っていただきました。たくさん広まればいいですね。

水谷崇子

### □人気投票

1位	<i>Brs. Rex</i>	4花茎44輪開花	子安健司
2位	<i>Paph. haynaldianum 'Noriko'</i>	2花茎9輪開花蕾3輪	名徳倫明
3位	<i>Phrag. besseae</i>	1花茎1輪開花	名徳倫明
4位	<i>Tetratonia Dark Prince 'YS_3'</i>	9花茎34輪開花蕾33輪	子安健司
5位	<i>Den. amabile 'Aki'</i>	4花茎41輪開花蕾51輪	子安健司
6位	<i>C. mossiae f. coerlea 'Rio Arroz'</i>	3花茎6輪開花	西村栄子

### □努力賞

<i>Tetratonia Dark Prince 'YS_3'</i>	9花茎34輪開花蕾33輪	子安健司
<i>Ami. keiskei</i>	32花茎105輪開花蕾6輪	神原隆一
<i>Paph. haynaldianum 'Noriko'</i>	2花茎9輪開花蕾3輪	名徳倫明
<i>C. mossiae f. coerlea 'Rio Arroz'</i>	3花茎6輪開花	西村栄子
<i>C. forbesii 'Wako'</i>	3花茎8輪開花	鈴木光一

**【審査総評】 審査受付株:17株、入賞株:AM 1株、HCC 16株**

今回はイワチドリ (*Ami. keiskei*) が 14 株出品された。審査の結果、すべて入賞した。AM 1 点、HCC 13 点であった。他にパフィオ 2 点、カトレヤ 1 点の申込みがあり、それぞれ HCC に入賞した。名徳さん出品の *Paph.* (*Cloud's Pink Parfait* × *bellatulum*) 'Noriko' は、色彩が素晴らしくバランス良い花であった。惜しくも AM には至らなかったが、1 花茎 3 輪、1 輪蕾、1 輪開き始めて、1 輪のみも十分な開花であったのが惜しかったと思われる。イワチドリの審査は難しかったが、他の優れた出品で審査員の勉強にもなったと思われる。特に AM の 'Hitomebore' は、リップ全体が濃紅色の素晴らしい個体であった。

澤井公和

**【審査員】** 神原隆一、子安健司、澤井公和、藤井秀明、名徳倫明  
(準審査員) 高井義広、(研修審査員) 水谷崇子

1. *Ami. keiskei* 'Hitomebore' AM (80.0pts)  
N.S. 13 × 13, D.S. 2 × 4, L.S. 2 × 4, P. 2 × 4, L. 13 × 11  
1 花茎 5 輪開花、ステム 48 神原隆一  
【コメント】 DS、LS、P は淡桃色で、ペタルは全体に紅色、先端部分に覆輪のように僅かに白く彩る。個体名通り、一目惚れする素晴らしい花である。(名徳)
2. *Ami. keiskei* 'Myoken-Chirimen' HCC (78.8pts)  
N.S. 16 × 14, D.S. 4 × 8, L.S. 4 × 7, P. 4 × 7, L. 16 × 12  
1 花茎 3 輪開花、ステム 90 神原隆一  
【コメント】 リップが大きく、端部がヒダ状に展開している。肌色から白色のグラデーションが美しい。やさしさのある良花である。(藤井)
3. *Paph.* 未登録 HCC (78.5pts)  
名徳倫明
4. *Ami. keiskei* 'Myoken-Bijin' HCC (78.0pts)  
N.S. 18 × 19, D.S. 4 × 6, L.S. 2 × 7, P. 3 × 6, L. 18 × 16  
1 花茎 5 輪開花、ステム 80 神原隆一  
【コメント】 リップの濃い臙脂とその周りの白色が鮮やかで印象の強い花となっている。力強さのある良花である。(藤井)
5. *C. Heathii* 'Gorgeous' HCC (77.8pts)  
(*loddigesii* × *walkeriana*)  
N.S. 107 × 109, D.S. 29 × 59, L.S. 30 × 55, P. 50 × 56, L. 45 × 56  
1 花茎 3 輪開花、ステム 90 子安健司  
【コメント】 全体が純白でリップに淡く黄色が入る美しい花である。ペタル幅が広く、フラットに咲く。(名徳)
6. *Ami. keiskei* 'Myokenjin' HCC (77.5pts)  
N.S. 9 × 12, D.S. 2 × 4, L.S. 2 × 4, P. 2 × 4, L. 9 × 10  
1 花茎 8 輪開花、ステム 75 神原隆一  
【コメント】 小型で、リップは濃色の人型をしている。全体に白の縁取りとの対象が美しい。花は小さいがインパクトある個体である。(澤井)
7. *Ami. keiskei* 'Myoken-Hime' HCC (77.5pts)

- N.S. 14 × 16, D.S. 4 × 5, L.S. 2 × 5, P. 2 × 5, L. 14 × 12  
 1 花茎 6 輪開花、ステム 58 神原隆一  
 【コメント】 全花白色をベースとして、ペタルに大きく紫紅色が入る。メリハリのあるスッキリとした美しい花である。(名徳)
8. *Ami. keiskei* 'Otafuku' HCC (77.3pts)  
 N.S. 19 × 17, D.S. 2 × 5, L.S. 2 × 5, P. 2 × 5, L. 19 × 16  
 1 花茎 3 輪開花、ステム 46 神原隆一  
 【コメント】 全花淡いピンクで、縦長の紅色の点がペタル全体に入る。ペタルは下部が広く拡がり、妖艶さを醸し出す。(名徳)
9. *Paph. haynaldianum* 'Noriko' HCC (77.3pts)  
 N.S. 130 × 108, D.S. 32 × 57, L.S. 29 × 47, P. 19 × 79, L. 33 × 48  
 2 花茎 9 輪開花蕾 3 輪、ステム 725 名徳倫明  
 【コメント】 ドーサルとペタルに入る斑点が薄緑をバックに美しく入り、周辺のピンクと相まって美しいコントラストになっている。花着きも良く、美しいメロディーが聞こえてきそうな美花である。(子安)
10. *Ami. Enomoto-Chidori* 'Katano' HCC (77.0pts)  
 ( *keisukei* × *kinoshitae* )  
 N.S. 18 × 20, D.S. 3 × 5, L.S. 4 × 5, P. 3 × 5, L. 18 × 17  
 1 花茎 6 輪開花蕾 2 輪、ステム 90 神原隆一  
 【コメント】 花全体は淡いピンクで、リップの中心部分に紅が大きく入る。花は大きくステムも長く優雅に咲く。(名徳)
11. *Ami. keiskei* 'Akanezora' HCC (77.0pts)  
 N.S. 14 × 13, D.S. 4 × 5, L.S. 3 × 7, P. 3 × 4, L. 14 × 13  
 1 花茎 5 輪開花、ステム 65 神原隆一  
 【コメント】 幅が広いリップの色彩が美しい。濃茜色から白色のグラデーションが良い良花である。(藤井)
12. *Ami. keiskei* 'Shiro-Hosida' HCC (76.5pts)  
 N.S. 15 × 17, D.S. 3 × 5, L.S. 2 × 5, P. 3 × 5, L. 15 × 13  
 1 花茎 3 輪開花、ステム 45 神原隆一  
 【コメント】 純白の多輪花で、リップが広く展開して美しい。惜しむらくは、3 輪の開花で 1 輪が傷んでいたのが点数が伸びなかったが、1 輪目の大きな花が揃って咲けば、点数更新が期待できる花である。(澤井)
13. *Ami. keiskei* 'Hoshidaougi' HCC (75.8pts)  
 N.S. 15 × 18, D.S. 3 × 5, L.S. 2 × 6, P. 2 × 6, L. 15 × 13  
 1 花茎 3 輪開花、ステム 75 神原隆一  
 【コメント】 全体が淡い紫色で、リップが扇状に拡がり、優しい花となっている。リップが多くなればさらに良くなる花である。(藤井)
14. *Ami. keiskei* 'Inazuma' HCC (75.8pts)  
 N.S. 14 × 16, D.S. 3 × 4, L.S. 3 × 4, P. 3 × 4, L. 14 × 16  
 1 花茎 5 輪開花、ステム 68 神原隆一  
 【コメント】 形、大きさはまずまずであるが、濃ピンクが全体に入り、二条に入った斑

点とのコントラストが美しい。(子安)

15. *Ami. keiskei* 'Akatsubame' HCC(75.5pts)  
N.S. 8 × 8, D.S. 1 × 4, L.S. 1 × 4, P. 1 × 4, L. 8 × 8  
1花茎6輪開花、ステム69 神原隆一  
【コメント】「妙見人」に比べると色あい、型とも極似しているが、より小さい。リップの中心に細い白線が入り、赤ツバメという命名も頷ける。(澤井)
16. *Ami. keiskei* 'Satsukiake' HCC(75.0pts)  
N.S. 9 × 10, D.S. 2 × 4, L.S. 2 × 4, P. 1 × 4, L. 9 × 10  
1花茎7輪開花、ステム84 神原隆一  
【コメント】「妙見人」「赤ツバメ」と同じく人型の細いリップの個体であるが、リップの色がやや薄く、覆輪もハッキリ入らず、ギリギリの入賞であった。(澤井)
17. *Ami. keiskei* 'Hoshida-Bijin' HCC(75.0pts)  
N.S. 14 × 18, D.S. 2 × 5, L.S. 3 × 7, P. 2 × 6, L. 14 × 14  
1花茎5輪開花、ステム102 神原隆一  
【コメント】濃赤紫色と紫色の対比が綺麗である。ペタルの縁の赤紫色が印象を強くしている。(藤井)

## ■西中国支部会・審査会(2017.4.28 於 広島市植物公園)

### 【支部会報告】

広島市植物公園の「春の洋ラン展」に併せて、西中国支部審査会を行いました。季節柄デンドロの出品が多くありました。また、出品数が年々減少しているため、同一の株に賞が集中する傾向になっております。



人気投票第1位と努力賞に選ばれた、山口裕さんの *Den. densiflorum* は、濃いオレンジ色の花を沢山着けてとても見事でした。この株は毎年何かしら賞をとっているような気がします。今回も広島洋蘭倶楽部の優秀賞をあわせて受賞しました。人気投票第2位と努力賞に選ばれた、坂本忠一さんの *Den. chrysotoxum* は、株の大きさの割に沢山の花を着けてとても綺麗でした。この株はラン展の園長賞も受賞しました。第3位、樹田昭夫さんの *C. warneri* f. *concolor* 'Rio Casca' は、花の色が明るく、ピンク色が濃い個体でした。この株はラン展の支部長賞にも選ばれました。第4位、清水昭一さんの *Paph. rothschildianum* は、花が大きく、色も濃い個体でした。この株は広島洋



蘭?楽部の優秀賞にも選ばれました。同率第4位、石井博之さんの *C. forbesii* 'Mrs. Donta' は、今回メダル審査に申請されましたが、リップの形がフォーベシーと少し違うようだという事で審査を見送られました。しかし、優しいパステルピンクの花がとても綺麗で、上品な花でしたので、人気投票では入賞しました。 橋本輝彦

#### □人気投票

1位	<i>Den. densiflorum</i>	13花茎200輪開花蕾100輪	山口 祐
2位	<i>Den. chrysotoxum</i>	13花茎240輪開花	坂本忠一
3位	<i>C. warneri</i> f. <i>concolor</i>	2花茎6輪開花	樹田昭夫
4位	<i>Paph. rothschildianum</i>	1花茎3輪開花	清水昭一
4位	<i>C. forbesii</i> 'Mrs. Donta'	1花茎3輪開花	石井博之

#### □努力賞

<i>Den. chrysotoxum</i>	13花茎240輪開花	坂本忠一
<i>Den. densiflorum</i>	13花茎200輪開花蕾100輪	山口 祐

#### 【審査総評】 審査受付株:4株、入賞株:HCC 3株

審査依頼4株、予備審査で3株に絞りました。石井博之氏出品の *C. forbesii* 'Mrs. Donta' は全体がピンクの美しい大輪花でしたが、*C. intermedia* の血が入っているのでは?という事で審査員多数で見送りました。山口祐さん出品の *Den. thyrsiflorum* 'Mai' は普通種に比べて大変大輪で、*thyrsiflorum* として疑いもありましたが、審査員多数で審査を致しました。 岩崎博美

#### 【審査員】 網井博一、一乗茂明、岩崎博美、小畑勲、橋本輝彦

1. *C. intermedia* f. *orlata-flamea* 'Cuga' HCC(78.8pts)  
N.S. 104 × 105, D.S. 21 × 60, L.S. 19 × 55, P. 34 × 50, L. 35 × 60  
1花茎3輪開花、ステム150 坂本忠一  
【コメント】ペタルのクサビが喉まで入り、白地に映える。(小畑)
2. *Den. thyrsiflorum* 'Mai' HCC(78.3pts)  
N.S. 48 × 30, D.S. 13 × 24, L.S. 13 × 24, P. 20 × 23, L. 23 × 25  
1花茎34輪開花、ステム280 山口 祐  
【コメント】花が大輪で花間が詰まってきれいに咲いている。花型がややみだれているのが残念である。(橋本)
3. *Paph. Shin-Yi Pinky* 'Chie' HCC(77.4pts)  
( *Wellesleyanum* × *Winbell* )  
N.S. 95 × 95, D.S. 65 × 64, L.S. 49 × 45, P. 45 × 63, L. 26 × 58  
1花茎1輪開花、ステム85 清水昭一  
【コメント】白地に全体に紫赤色のスポットが入り美しいが、ペタルの展開が良くないため点数が伸びなかった。ペタル幅がもう少しあればボリューム感が出てくるものと思われる。(岩崎)

2017年度、審査員・準審査員・研修審査員研修会を開催致します。

日時：平成29年8月6日(日)  
午前11:00～ (8月例会と兼ねます)

場所：宝塚市立東公民館  
講演：「パフィオを中心とした蘭」  
AJOS 石橋 洋二郎 氏

※当日は平成29年度第1・2回を兼ねて行いますので、審査開始時間(午前11時)までにお集まりください。

## ■新しい協会誌が発行されています

1月8日に開催されました総会時に新しい協会誌第59巻が発行されました。表紙は恒例になっている船橋芳瑠画伯による *C. trianae* の素敵な絵です。本号には、「神原隆一氏：私の出会ったオーストラリアの地生蘭」「藤井秀明氏：ドラキュラの栽培」「立花玲子氏：赤いテネブロッサの夢」などの研究成果の紹介とともに2016年度の入賞花記録や各種の活動記録が掲載されています。

この協会誌は本年度の年会費納入の方に配布されていますので、未だ納入されていない方は、以下の会計担当または支部所属の方は支部長にお支払いいただきますようお願いいたします。

年会費：7,000円

現金書留の場合

・・・〒666-0006 兵庫県川西市萩原台西1-219

郵便振替の場合・・・00930-8-136716 日本・蘭協会 藤本 健

銀行振込の場合・・・三菱東京UFJ銀行吹田支店

(普) 4523955 日本・蘭協会 藤本 健



■連絡先 子安 健司

住所：〒589-0022 大阪府大阪狭山市西山台3-14-7

TEL & FAX：072-366-1553, e-mail：cdy35430@hotmail.co.jp

アドレス：<http://www.jos-orchids.org/>